



「高めの志望校」に挑戦する意義

塾長 上谷 恭範

なぜ登山家は八千八百四十八メートルのエベレスト山に挑むのでしょうか。なぜ短距離競走者が百メートル競走で九秒台で走ることにチャレンジするのでしょいか。いろんな見方、考え方があろうでしょうが、私は高い目標に達成する人生の喜び、つまり己れの人への美学の追求があるのではないかと思っています。

誰でも達成できる目標は、目標とは言わない。

達成できない目標に向かって挑戦することを目標といい、

それに向かって努力に努力を重ね、達成した喜びで「己れに克つ」という人生の美学になるのではないのでしょうか。

一流の中学高校、超難関の学校に合格するのは難しいことではないのです。今からでも遅くはない。受験生各々が高めの志望校を掲げ、「絶対合格するのだ」という固い信念のもとに、闘魂を燃やし、猛勉強を重ねていく心構え。そして、その志望校に向かって、塾の先生と志望校の受験相談を重ね、傾向と対策を練り、朝から夜遅くまでわき目も振らず勉強に励むことです。

大した勉強もせず、すぐに志望校のレベルを下げるのは、私は「意気地無し(いくじなし)」と言っています。私は「人間の能力に大差はない。あるのは根性の差だけ、執念を持ってやれ」と言っておきます。根性のある受験生は、今からでも、毎日塾に来て23時まで勉強しなさい。冬期講習時には朝8時から夜20時まで塾で勉強しなさい。そして入試直前から入試前日まで、特に理科・社会その他暗記せねばならないところは、徹底して正確に暗記をすることです。心・気持ち充実している時には、病気になるしません。風邪も引きません。そのことを心身ともに健康というのです。

受験生が本気を出した時には、保護者の皆様、ご家族の皆様は、わが子が野球の選手として試合に出場する時と同様、日々応援し食事には注意し、心のこもった弁当を作ってあげ、励ましの言葉をかけ、いい勉強環境にしてあげること、それがわが子への愛情です。

勿論、私達教師も最大限の努力と応援をして参ります。そして合格の暁には、みんなで喜び合ひましょう。

2013 修明塾

期間 12月26日(木)〜31日(火)

1月4日(土)〜7日(火)

『冬期講習特集号』

冬期講習〜中学受験〜

金子 義一

インターネットも携帯電話もない時代の、お話でございます。当時、台東区には各学年一クラスまたは二クラスという小規模な育英小(現・台東育英小)、精華小(現・蔵前小)、柳北小、済美小そして二長町小などがありました。その二長町小に通っていたのがT君でした。彼も第一志望校を目指す受験生でした。その第一志望校は「成蹊中」・・・

私も指導をするにあたり、猛勉強！なにせ中学受験経験なし。東京の私立学校の事情もよくわからずに生徒と悪戦苦闘の毎日でした。専門分野のはずの算数ですが、数学とは異なり文字式、方程式も使えず、行き帰りの満員電車の中で他人の視線も顧みず入試問題とニラメッコ。「何で学校の薄っぺらい教科書からこんな入試問題を出すんだあ！」と心の中で愚痴することもしばしば。また、こんなこともありました。うたた寝をしていて慌てて聖蹟桜ヶ丘駅(京王線の駅)を降り忘れ物に気付き終点の京王八王子まで切貼したノートを取りに行ったこともありました。そのような日々が続く、T君の成績は思うようにならず私は焦りを感じ、授業前・授業以外の日に呼び出して補習・補習・補習の連続でした。

さて、2月1日入試本番結果はいかに？当時の合格発表は翌日または翌々日に校内掲示が主流でした。ところがT君からの連絡は待てど暮らせどこない。私は、それこそ神様に祈るような気持ちで待っていました。それから待ちわびた電話は突然ありました。T君本人から「先生、成蹊中ダメだった。2日目もダメだった。」「それからどうした？」「でもね、京華中は合格だった。」「そうかあ よかったじゃないか。おめでとう。」そして合格者名のチラシに彼の名前を見たとき、わが子のように喜びに満たされました。さあ！今年君たちの出番です。がんばるんだ！受験生



冬期講習〜高校受験〜

柴田 圭

中3受験生は、期末試験が終わり、最終的な志望校を決める三者面談において、確定した通知表の「内申」を告げられたことでしょう。私は教師という立場で、毎年この時期の三者面談は、親子が今までに無いくらい緊張感を持って臨んだ場面であることは、容易に想像できます。内容によっては、課題を突き付けられ、不安が増していきませんか。

しかし、「面談後の受験勉強に対する姿勢や対応」が、第一志望校合格にとって重要な意味を持つのです。塾と教師の役割を考えると、ここからが本領発揮です。入試当日まで、合格に向けた受験指導はもちろんのこと、塾生やご家庭のメンタル・サポートやモチベーション向上はお任せください。

私は高砂教室を中心に授業をしていますが、受験生の進路相談や三者面談が集中しています。経験を踏まえ、さまざまな観点から詳細な話かつ的確なアドバイスを心掛けています。

「受験生は絶対に諦めないで欲しい！」いつも本音でぶつかっています。塾生に対する愛情を持ち、情熱を込めて、何とかしたいと思っ行動をしています。修明学園のホームページには、入試傾向の詳細な分析と対策法を掲載しております。科目ごとに出題別に合わせた効率的学習法かつ点数を伸ばすコツが豊富にありますので、ご活用ください。

修明塾の各教室では、中3受験生の冬期講習は「志望校対策演習中心」の集団指導を行います。都立高・私立高ともに「傾向と対策」がはつきりわかる内容です。「合格点を取る」ために、今から具体的に何をすればよいのか、授業を通して知ることができます。入試過去問と専用のテキストを使用した計10日間のカリキュラム制の実践的な集中講座です。

1月の最後の模擬試験で偏差値と合格判定アップを成し遂げ、自信を付けて入試日を迎えるように、担当教師一同、受験生の皆さんをしっかり指導します。

併せて、入試予想問題の演習もある日曜教室(サンデースクール)への参加もお待ちしております。

都立入試特設ページ
<http://www.syumei.co.jp/>
よりご覧いただけます。

冬期講習くドリームスクール中1・中2

神保 克明

冬期講習での学習は、もちろん前学期までの復習と来年の予習です。3期制では2学期期末、2期制では後期中間を踏まえ、自分の弱点、できなかったところをしっかりと復習し、克服していきましょう。

中1の数学は、1次方程式や比例・反比例といった、文字と式からの応用範囲が終わって、平面・空間図形に入っていきます。

この時期に、数量的な範囲の計算をやむやみしないで、しっかりと復習・演習し確実なものにしていくと、中2での連立方程式や関数が容易になるでしょう。中1の英語は、しっかりと英語の基本を身に付けている必要があります。主語と動詞の呼応、一人称、三人称、複数形、疑問文、否定文などしっかりと文法の基礎固めをしていきましょう。

中2の数学も、1次関数が終わり、平面図形(合同の証明)、確率に入っていきます。数量分野の演習を欠かさずに、グラフ(交点や面積)と応用問題を確実にできるようにしましょう。中3での2次関数の問題にしっかりと繋がるように定着させましょう。中2の英語は、過去形・未来形など基本的な時制が終わり、比較に入っていきます。中3になり、複雑な時制や2文をつなげることになり、この時期にしっかりと文法事項を徹底的に復習しましょう。

ドリームスクールは、クラス1番・学年10番を目指すコースです。前の試験から少しでも近づくように勉強をしていきましょう。

☆塾生の活躍☆ 『朝日新聞』11月24日朝刊記事より

(一部抜粋)

11月23日に大阪城ホールで開催された『第32回全日本小学校バンドフェスティバル』に東京支部代表3校として出場した台東区立台東育英小学校が、銅賞を受賞しました。本当におめでとうございます。



実は、浅草橋教室に通塾している生徒が所属している金管バンド部の活躍なのです。29名の部員を率いる部長として「緊張したけど、今まで一番の出来」と笑顔でインタビューに答えた記事が掲載されました。

冬期講習くドリームスクール小学生

御厨 裕貴

冬休みを迎えるにあたって、みなさんにやって欲しいことがあります。算数の問題を解くときに、ちゃんと式を書き、その上で解きましょう。算数では非常に式を大事にします。あなたがどうやってそれを解いたか、式を見ることが分からなければならぬからです。「なんとなく」「カンで」などといった不明確な理由は、算数では許されません。

では、どうして式を大事にするのでしょうか。理由を明確にしなが問題が解く事は、算数に限らず、他のいろいろな事に対して向き合う力を養うからです。

算数は、よく「大人になったって使うところが無い」「計算機があるから必要ない」などと言われたりしますが、

① どのようにして解けばいいか(式を作るか)を考える事

② 式によってあなたの考えを説明する事

③ 考えた式(手順)に従って答を導きだす事

の三点を数字という非常に単純な物で行います。

式をちゃんとつくるクセを付ければ、自分の中でも、考え方がすすきりしていきます。考えに道筋を付けていくことで、算数に限らず、物の考え方にも道筋をつければ、難しいことも案外簡単に解決させられるのです。そして、それを人に説明する事ができます。これらのことは一生使うことになる大切な力です。まずは、簡単な問題でも、一つ一つしっかりと式を書くことで、式に慣れて欲しいと思います。

☆数学検定・漢字検定合格者☆

修明学園(準会場第2回)

「数学検定」	11月2日実施
5級	2名
11級	2名
「漢字検定」	11月9日実施
3級	2名
4級	4名
5級	4名
6級	1名
7級	2名
8級	1名
9級	2名



♪合格おめでとうございます♪

修明塾スケジュール

12月の予定	日	月	火	水	木	金	土	1月の予定	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6	7					1	2	3	4
	8	9	10	11	12	13	14		5	6	7	8	9	10	11
	15	16	17	18	19	20	21		12	13	14	15	16	17	18
	22	23	24	25	26	27	28		19	20	21	22	23	24	25
29	30	31					26	27	28	29	30	31			

10月6日(日)~1月26日(日) 日曜教室 開講中
 12月上旬~中旬 私立中学生対象 期末テスト対策勉強会
 12月23日(月・祝) クリスマス会(本部浅草橋)
 12月24日(火) 12月通常授業終了
 12月25日(水) 各教室の授業休講(冬期講習準備日のため)
 12月26~1月7日 冬期講習(計10日間)
 1月8日(水) 1月通常授業スタート

創立47周年
修明学園
<http://www.syumei.co.jp>

- 修明塾浅草橋教室 03-3862-9218
〒111-0052 台東区柳橋1-26-3
- 修明塾 高砂教室 03-3650-7214
〒125-0054 葛飾区高砂2-36-5
- 修明塾 番町教室 03-3222-9170
〒102-0082 千代田区一番町6-2-503
- 幼児英才教室 03-3865-4921
〒111-0052 台東区柳橋1-26-3